当院に受診中の患者さんへ

現在、救急部では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、新潟大学倫理審査委員会において承認され、当院の病院長の許可のもと実施しています。

この研究では患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

①研究課題名	救急医が行う Advance Care Planning（ACP）に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者 2024 年３月 31 日までの間に、日本全国の救命センターもしくは集中治療部（ICU）に緊急入院された 65 歳以上の患者さんが対象となります。	
③概要	
Advance Care Planning（ACP）とは、将来の変化に備え、将来の医療・ケアについて、本人を主体に、その家族等及び医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、本人の意思決定を支援するプロセスのことです。普段からこのようなことを考えている方はそれほど多くないかもしれませんが、救急車などで緊急入院した際は自身の将来について考える一つの良い機会といえます。しかし、救急医療に携わる者がどれほど ACP に関わっているか、どれだけの成果が得られているかを調べた研究はほとんどありません。そこで今回我々は、皆様の入院中の情報を基に救急医が行う ACP についての研究を行うこととしました。	
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	本研究によって、皆様の救急搬送時の病状説明や将来についての話し合いがよりしっかりと行えるようになると考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2024 年３月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	診療録（電子カルテ等）をもとに調査します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。得られたデータは電子メールなどで渡され、新潟大学の研究用の PC に保管されます。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	カルテなどの診療情報から、年齢、性別、入院した時の病名、どのような経過になったか、ACP は行われたかなどを調査します。また、退院前に治療についての満足度などについての簡単なアンケートに答えていただきます。
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用します。

	新潟大学医学部救急医学分野　上村夏生　出内主基　八幡えり佳　西山慶 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　救命救急災害医学講座　稲葉基高 神戸市立医療センター中央市民病院　救命救急センター・救急部　許智栄 白川和弘
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部　救急医学分野　上村夏生
⑪お問い合わせ先	【研究代表機関】 住所　〒951-8520　新潟市中央区旭町通一番町 754 番地 電話番号　025-227-2338 所属 新潟大学医学部　救急医学分野　氏名　上村　夏生 【当院の連絡窓口】 神戸市立医療センター中央市民病院 住所 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1 電話番号 078-302-4321 情報管理責任者：院長　木原　康樹 研究責任者：救急部　白川　和宏